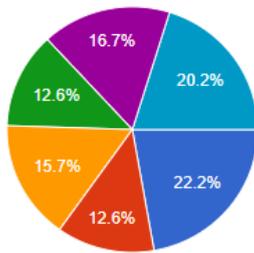


令和6年度 学校評価保護者アンケートのまとめ (左：前期 右：後期)

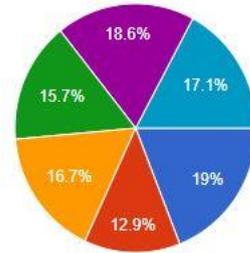
ご多用アンケートの実施にご協力いただき、ありがとうございました。結果をお知らせいたします。

1 お子さんの学年を選んでください。

198 件の回答



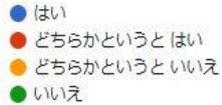
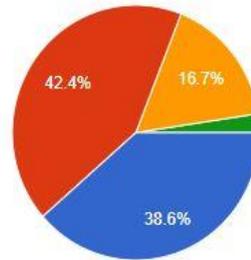
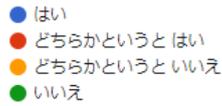
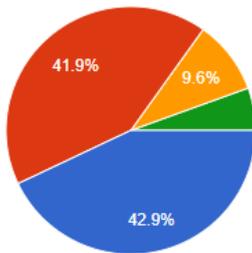
210 件の回答



各家庭の協力により、前期198件、後期210件の回答をいただくことができた。

2 おさんは、毎日学校へ行くのを楽しみにしていますか。

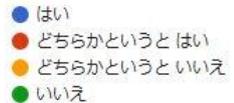
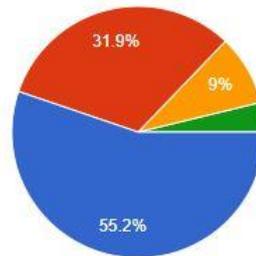
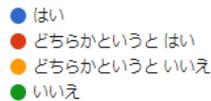
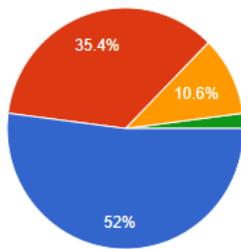
198 件の回答



【考察】「いいえ」「どちらかという いいえ」が、前期15.2%、後期19%のとなった。登校への魅力が薄れてきていると言わざるを得ない。全ての児童にとって安心・安全で、明日が楽しみになる学校となるよう、さらにわかりやすい授業、だれもが認められる学級づくりに尽力していきたい。

3 おさんは、毎日忘れずに家庭学習をしていますか。

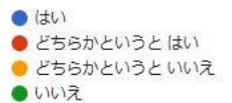
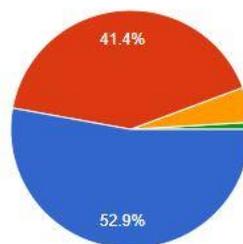
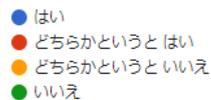
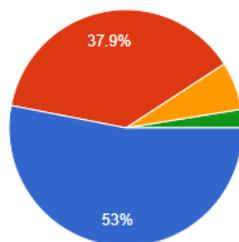
198 件の回答



【考察】前期87.4%、後期87.1%の家庭で、「している」「どちらかという している」と感じている。前期12.6%、後期12.9%が家庭学習を「していない」「どちらかという していない」と感じている。家庭における学習の習慣はおおむね定着していると考えられるが、「していない」子が前期2%から3.9%へ増加傾向にあることは課題としてとらえ、対策を考えていきたい。

4 おさんは、係の仕事や当番活動などを忘れずにきちんとやっていますか。

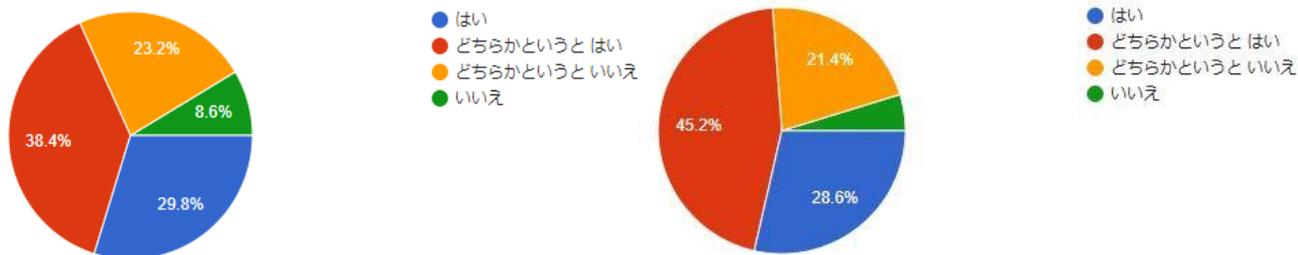
198 件の回答



【考察】前期90.9%、後期94.3%、児童会やクラスの係の仕事をしきちんとしていると感じている。家庭においても取組みの姿が見られたり、児童が話題にしたりすることが多いと考えられる。懇談会の折やお便りなどでも具体的な姿やエピソードを伝えることによってさらに自信や意欲を高めていきたい。

5 お子さんは、自分から進んで活動したり学習したりしていますか。

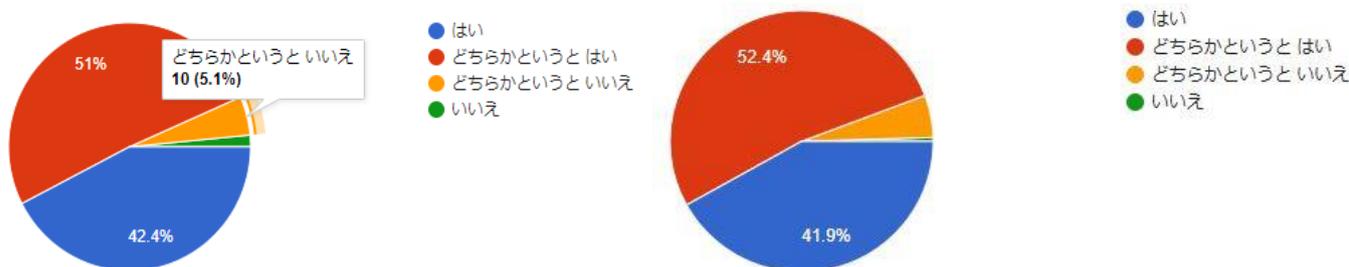
198 件の回答



【考察】自分から学習していると考えられる保護者は、前期68.2%、後期73.8%とやや増加しているが、約26%の児童が、家庭での学習に困っていると考えられる。引き続き自主学習の取組みを児童へ推進すると同時に家庭の理解も得ながら、一緒に考えていただけるよう工夫していきたい。1年生では自主学習の取組みが難しいという家庭からの意見も寄せられたので、より取り組みやすい課題や事例を提示していくような工夫をしていきたい。

6 学校は、地域の方々の協力を得ながら様々な学習や活動を進めていますか。

198 件の回答



【考察】前期93.4%、後94.3%が肯定的である。引き続き、地域の理解を得ながら学校教育活動が展開していけるよう、学校行事や地域ボランティアの皆さんとの活動の様子を、積極的に保護者や地域にも発信していくことで、児童の具体的な姿で共通理解を図っていきたい。

7 お子さんのことで、心配なことや困っていることがあれば、お書きください。

学校における学習・生活・地域にかかわる事、施設や登下校・交通安全にかかわる事など多くのご意見を寄せていただきました。今後も、学校やお子さんにかかわる事等、気になる事がありましたら学校へご連絡をお願いいたします。記名をいただいた案件については個別に対応させていただきました。

8 今の学年になってから、お子さんが学校の先生に体罰を受けたことがありますか。あれば、その内容をお書きください。

ありませんでした。引き続き体罰のない学校に努めて参ります。

9 学校に何か伝えたいことがあればお書きください。

参観日の感想や温かな労いの言葉のほか、要望等もお寄せいただきました。そのほか、学校運営に関わるご意見等も多く寄せていただきました。こちら、記名の案件について個別に対応させていただきました。そのほか貴重なご意見として今後の学校運営に活かして参ります。ご協力ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。